

二〇二二年度 高校推薦入試 作文問題

次の文章は、「ネット署名集め、10代の活用続々」というタイトルの新聞記事です。これを読んで後の問いに答えなさい。

社会を動かそうとネットで呼びかけ、千を超える署名を集める。そんな10代が相次いでいる。地球温暖化からゲーム条例までテーマはさまざまだが、変化を起こしたいという思いは同じだ。なぜ、彼らはネット署名を選ぶのか。

「学校で地球にやさしい電力を使いたい」。神奈川県立高校2年の女子生徒(16)はこの3月、同県庁あてに、そう呼びかけるネット署名を始めた。

授業で、火力発電が地球温暖化の大きな原因だと聞いた時に、気付いた。「あ、この教室、電気もエアコンも使っているじゃん」。学校の電力は、火力発電などでまかなわれていると事務室で聞いた。「地球温暖化の授業をするのに地球温暖化を進めているのは矛盾。学校が未来を壊しているなんて変だ」と感じた。

「お菓子の過剰包装をなくして」と高校生が訴えていたのを知り、ネット署名を選んだ。集めた署名は約1万4千人に上る。この夏、県庁に持っていき、要望する。「ネットなら地域を越え、想像を超える数の人々に呼びかけられる」

「ゲームは悪いものじゃない。こんな条例がつけられるなら署名を集める」。香川県の「ネット・ゲーム依存症対策条例」の素案を読んだ涉(わたる)さん(18)は、そう思った。高校生だった昨年、「香川県のゲーム禁止条例制定を阻止しよう」と署名を呼びかけた。

条例案は、子どものゲーム時間を「平日60分、休日90分まで」と定めていた。短期間で全国から集めたいと、ネット署名を選んだ。

集まった595人の署名は県議会に出したが、条例は可決された。その後、「憲法13条が保障する幸福追求権を侵害する」などとして、県に損害賠償を求める訴訟を9月に起こした。「ネット署名は匿名でも簡単に社会に訴えられるスタート地点だった」という。

行政が動くのを促した例もある。

「教室が暑いので小中学校にエアコンをつけてほしい」。慶応大1年の今田恭太さん(18)は高1だった2018年に呼びかけ、約6千人の署名を集めた。

汗だくで下校する小学生を見て、住んでいた静岡県富士市のエアコン設置率を調べてみると、ゼロだった。他県の保護者がエアコン設置を呼びかけているというニュースでネット署名を知り、「静岡県富士市の全公立小中学校に一刻も早くエアコンの設置を!」と訴えた。署名は市長に手渡し、エアコンの設置が進むきっかけになった。

今田さんは、ネット署名について「偉くない、弱い立場の人も匿名で呼びかけられ、共感の輪が広がるスピードが猛烈に速い。社会を変える手段になる」と話す。

■「プライバシー守り、個人が匿名発信」

ネット署名を発信する10代が主に使っているのがChange.orgだ。2007年に米国で設立された署名サイトで、日本では12年に始まった。

スタッフの遠藤まめたさんによると、発信者の年齢の統計はないが、こーい、2年、本文から10代の発信とわかるものが増えているという。昨年は新型コロナウイルスの感染が広がるなか、4月から予定通り再開しようとする各地の高校に対し、高校生らが休校延長を求める200以上のキャンペーンを立ち上げた。高校生2人が始めた「9月入学」の呼びかけへの賛同者は、2万3千人を超えた。

こうした動きについて、東京大学教育学部長の小玉重夫教授(教育学)は「10代が社会に参画する新しい動きだ。18歳選挙権を受けた主権者教育や探究活動の浸透が、その背景にある」とみる。その上で、「政党や市民団体の一員として動くこれまでの運動とは違い、一人の個人としてインターネットやSNSを自由に使い、匿名でプライバシーを守りながら意見を発信している」と評価する。(編集委員・氏岡真弓)

(『朝日新聞 2021年5月7日』夕刊より)

問 本文に述べられているようなネット署名を使って自分の考えを訴えるとしたら、あなたはどんな問題を取り上げ、誰(どこ)に、どのようなことを要求したいと思いますか。なぜそれを訴えたいかの理由も含め、多くの人々に共感を持ってもらえるように、具体的にその自分の主張をアピールしてください。(六〇〇〜八〇〇字・六〇分 題名などは書かずに一行目から本文を書くこと)